

日 時:2023 年 7 月 18 日(火曜日)18:00~19:20

会 場:リモート (Zoom 関西委員会)

<人名:敬称略、順不同>

出 席: 嶋、渡辺、下村、及川、平田、小林(義)、島田、橋本、崎尾、友滝、堤、清水、高橋、今田 (14 名)

欠 席: 小林(浩)、岡、北島、春日、野田、竹内、中山、鈴木、山本、中村、高畑、小谷、成田 (13 名)

<出席者:名簿総数 27 名、出席 14 名、欠席 13 名で理事会成立)

議 事:議事進行は前回に引き続き事務局今田が進行

※今回は「欠席委任」を設定しなかったため、欠席者が 13 名となった。但し、出席者は 14 名で理事会は成立。

前回の出席者は 15 名。(委任を除く)

議事録添付資料:理事会で使用したPPTに会議結果を追記した資料

※本議事録は会員専用のホームページにアップされますので、概要を理解いただくために理事会で使用した説明資料の PPT の内容と重複する記述がありますが、ご了承下さい。(PPT はアップしません)

<議事内容>

(1)委員会活動実績報告(2023.4 月~6 月)

(2)理事会(総会)の開催方式Hybrid(対面+Web)で行なうことについて

(3)その他

※包装技術セミナー関連の内容は多岐にわたるので、(4)として、末尾に集約した。

(4)2023 年度包装技術セミナーの開催について方向性を検討/議論が必要。(セミナー委員会)

注:包装専士会理事会理事への就任、並びに委員会メンバーの参加基準や合意形成方法について、決める必要がある。⇒本日は討議しない。

(1)2023 年度委員会活動状況報告 (2023.4.~6)

詳細は別添 PDF を参照下さい。

【事務局】

リモートコミュニケーションの利点、対面の強みの両方を生かし、専士会会員間コミュニケーションや 理事会/委員会を Hybrid で開催する準備を進めている。9月より実施予定。

【展示委員会】

10 月頃に次回の TOKYO PACK 2024 に向けての打合せを開催予定。

(JPI による展示募集は 9 月末からの予定)

【情報委員会】

(公社)日本包装技術協会発行「包装技術」6月号、7月号掲載終了。

8月号は原稿確認作業終了、JPI へ入稿済み。

【情報システム委員会】 ~ホームページ改訂

①お知らせページの表示が 10 件の為、過去のものも閲覧できるよう表示数を増やす。(4/19に改訂完了)

②議事録の日付が TOP ページと MORE(すべて)ページで異なるため、開催日に統一する。(4/12に改訂完了)

【未来包装研究委員会】

・日本包装専士会の特別理事であり、未来包装研究院会のオブザーバーである有田先生が、WPO 生涯包装功

- 労賞ご受賞されたことを受け、公益社団法人 日本包装技術協会に、有田先生の特別講演会の企画を持ち掛けた。7月6日に「包装界の未来に対する提言と今後への期待」と題して、開催。約110名の方が集まった。
- ・定例会議は4～7月実施なし。8月以降に月1回開催に向け再起動します。

【関西委員会】

◇関西委員会理事会

- ・ハイブリッド方式で第1回理事会を5月25日に開催した。場所:大阪市立青少年センター(新大阪)
日程 9/20、11/15、2024年2/21の5回(見学会を含む)。

◇専士会関西ミニセミナー ハイブリッドにて開催 (新入会員にはWeb参加招待)

- ・第1回開催 講師:今田克己 テーマ:「Film Cleaning」「Preform 殺菌式無菌充填システム」
- ・次回7月20日第2回開催 講師:平田達也 テーマ:「軟包装シリーズ:軟包装ができるまで」
- ・次々回9月22日 会社工場見学会(9/20を変更)「太陽ファルマテック(株)大阪高槻工場」見学

【セミナー委員会】

6月1日にセミナー委員で対面打合せを実施、今後の活動について意見を交わした。

以前は、アカデミーキャンパス/包装技術セミナーとして2回/年のセミナーを開催し、包装業界へ専士会の存在アピールと会の収支に貢献をしてきた。近年、未来包装研究委員会が発足した結果、業界への存在アピールは未来研が行っている為、外部向けのセミナーを開催する必要も無くなり、セミナー委員会の存在意義について討議した。詳細は(4)に記載。

(2) 理事会(総会)の開催方式Hybrid(対面+Web)で行なうことについて

①中央区京橋区民会館

- ・コロナ禍の前に理事会で使用していた施設。無料WIFIルーターの貸出あり。
午後枠が13—17時、夜間枠が18—22時となっており、17—18時に使用すると、午後+夜間の2枠の使用の可能性もある。費用は午後+夜間で4,100~6,800円。(室の広さによる)
- ・次回9月19日に対面会場を設定していく。Webでは18—19時であったが、対面ハイブリッドで少し早めの時間帯17—19時くらいで企画できないか、検討する。場合によっては事前テストが必要かも。(事務局)

②三菱商事パッケージング(株) セミナールーム (島田賢一副会長)

- ・日本橋オフィスのセミナールームが空いていれば、利用可能。(無料)
18時30分までに終了のこと。(最悪でも19:00撤収完了のこと。(清掃のため))

(3) その他

- ・JPI 2024年の新年賀詞交歓会は実施する。(決定)
- ・「包装技術」の原稿を募集するので、各委員会は案を提出いただきたい。(セミナー委員会)
- ・会員数は漸減傾向にある。2023年度は継続会員数は123名。新規無料入会者は昨年6名、一年後に1名退会された。2023年度新規無料入会者は13名。一年後に退会者が出ないように専士会員であることのメリットを感じていただけるよう、活動すべき。

(4)包装技術セミナーの再構築

【セミナー委員会 及川委員長からの趣旨説明】

コロナ禍で中断していた「包装技術セミナー」を再開するにあたり、従来と異なり、差別性/特別感のあるセミナーとしたい。専士会員を対象にした内容と専士会以外の人を対象にした内容に分け、専士会に入っていることのメリットを享受できる方向に持っていきたい。

具体的なポイントは次の通り。

- 専士会員に照準を合わせて、会員に直接役立つセミナーとしたい。
- 会員が参加しやすい内容、時間帯に開催したい。各会員会社としても活動がビジネスとして認識できること。
- 基本は対面での開催として、会員内交流が行ない易い形式、例えば提案会/座談会等もよい。

【以下、出席者意見。(敬称略順不同)】

嶋 : 今までと異なり、出席した人にメリットが多くあるような内容が良い。Closedでの講演からディスカッションにつながり、やがて交流会に発展していくのも良い。

橋本 : それぞれの団体の交流を活発化したい。

渡辺 : (会員内交流をメインにする)方向は良いのではないかな。

小林義 : 専士会に入ったメリットを享受すること、交流の場を提供することは良い。

清水 : 目的を同じにして日常のベーシックな活動から、徐々に突っ込んだ話に入って、最終的にはオフレコの話まで交流が深まれば良い。

島田 : 専士会内の交流を深め、相談事もできるようつながりが良い。場合によっては外部の方にも入っていただいて、共通の斬り口での議論が進むことが良いのではないかな。

下村 : 外向きのセミナーと内向きのセミナーの2本立てもよいのでは。

【本日の結論】

次回の理事会(9月19日開催)までにセミナー委員会(及川委員長)を中心に未来包装研究委員会(島田委員長)と事務局で行動に移すことができるレベルまで協議、具体化して、理事会にて報告、説明してオフィシャルな理事会としての方向付けとしていく。

【チャットの内容をそのまま記します】

島田 : 問題は、資料の共有だと思います。無断引用が多いので。(笑)

及川 : 資料に関しては配布無しでもOK→来た人しか聞けないのが大事。もっと欲しいと思う人はこちらに入っているぐらいの気合が必要

島田 : 資料は、配れるものを再度用意したいのですが、その用意の時間が、なかなか取れないところがしんどいところです。でも、資料は配れるものを作りたいですね。

及川 : 見せる資料と配布は別でも良いですよ、それが個人のスキルにつながる。やばい部分は削るで良いと思います

島田 : 専士会に期待されるのは、未来包装研究委員会のような「あるべき姿」の追求もありますが、他の要素はないでしょうか？技術とか利便性とかデザインだけでなく・・・

堤 : ホームページの改定候補として他団体との相互リンクも挙がりましたが、先に活用面で見送った面がありません。

及川 : 専士会の入会理由って何なんでしょう？

自分的には他業界や同業の人と知り合える会だと感じています

堤 : 関西ミニセミナーの案内もWEB 接続数の関係上、ホームページへの掲載を控えていた経緯があります。

会員間の交流が一番かと思います。

島田： 自分を知ってもらうことではないでしょうか。売り込みでしょう。

及川： 売り込みの場所を作ってあげる事ですね

島田： こういう会に入って、情報だけ貰う、という考えはないと思います。

及川： やはり人が集まれる場所を作らないとですね、ディスカッション！

島田： 交流する、集まるは大事だと思います。ただ、包装専士として、自分が「何ができるか」または「何に困っているか」を共有し、専士の中で、仲間を探すことができるのが、大事なことにように思います。意見が違う人がいて、当たり前だし、逆に、面白い。

及川： 島賢さん、本会で別会でちょっと話しませんか？時間つくりますので、よろしくお願いします。

島田： 及川さん、了解です。

及川： 日本橋！行きます。何かやりましょー！楽しい事！！

以上